

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0501014

政策目標	2 めくもり・雄武	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	
単位施策	4 メンタルヘルス対策の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	心の健康づくり支援事業	見直し年度	平成24年度	
事業期間	平成24年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	睡眠で休養がとれている人の割合		#N/A	
事業目標	80%以上	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	1	関係例規・法令名	⇒	健康増進法、精神保健福祉法
住民協働		関係個別計画名	2	

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計 画 内 容	心身共に健康的な生活を送ることができるよう、自分にあったストレス解消法を持つことやうつ病等の精神疾患の早期発見、早期対応の重要性の理解と対応に関する知識の普及を図る。					<ul style="list-style-type: none"> ・心の健康講演会の開催 ・心の健康に関するちらしの配布 ・心の健康相談の実施
計 画 事 業 費	事業費(千円)	193	0	0	0	193
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	193				193
実 績 事 業 費	事業費(千円)	190	0	0	0	190
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	190				190
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	0				0
関 連 事 項	(特定財源の詳細等) 自殺対策緊急強化推進 事業補助金	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】					<ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくり、自殺予防に関するリーフレットの全戸配布 1回 ・自殺予防講演会の開催 1回
		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				睡眠で休養がとれている人の割合
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	0%	0%	0%	0%
		事業進捗状況				☆☆☆

事業名	心の健康づくり支援事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎 佳之
		評価者 作成者 職氏名	保健係長	佐々木 希美枝

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	睡眠で休養がとれている人の割合								
【抱える課題やニーズは】	ストレス等を原因としたうつ病等精神疾患発症の危険性がある	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	うつ病等の精神疾患の早期発見・早期対応の重要性を理解し、心身ともに健康的な生活をおくることができる	①	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>79.2%</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>99.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	80.0%	実績値	79.2%	達成度	99.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	80.0%										
実績値	79.2%										
達成度	99.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	心身ともに健康的な生活をおくることができる町民が増える	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	心の健康づくりに関する啓発	心の健康づくり・自殺予防に関するリーフレットを全世帯に配布した。また、精神科医師によるうつ病・自殺予防に関する講演会を開催した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	自殺予防対策を含む精神保健対策は市町村で実施することが必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	目標達成には至らなかったが、チラシの全戸配布や講演会の開催等により、全町民に対して意識の啓発を図ることができた。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> 達成	
/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	広報での周知等により、事業費の抑制に努めるとともに、講演会の開催にあたっては、他の事業との関連をいかに効率化に努めた。
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

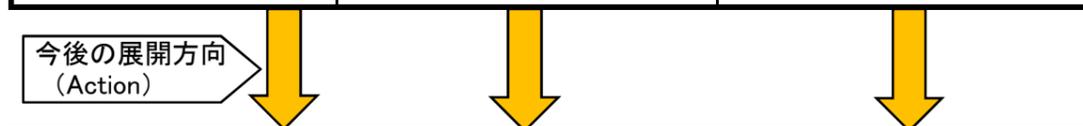
公平	判断の理由	受益者負担はないが、事業の実施にあたっては広く町民が参加しやすいよう工夫して実施した。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
目標はほぼ達成することができた。		



今後の展開方向(Action)	継続/統合	
	ストレスの多い現状の中で、心の健康づくりは今後も重要な課題であり、他の関連事業と統合した中で事業を展開する。	

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止